



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03 3541 5151

担当者の所属・氏名 臨床研修部 金井 健明

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 金井 健明

【指導医】

聖路加国際病院 救急部 一二三 亨

当院にて敗血症の診断で入院された方を対象とした

筋肉量と脳萎縮の関連についての研究

1.研究の対象

2011年4月～2023年3月までに当院にて敗血症の診断で入院された方。

2.研究の目的・方法

現在敗血症患者さんにおいて、入院中の脳の萎縮と合併症などの関連が報告されています。今回は入院中に2回以上のCT撮影された方を対象に、入院時の筋肉量と入院中の脳萎縮の関連について調査することで、筋肉量から予後（病後の経過）や入院期間、せん妄（注意力、思考力の低下）の発生率などを推定することを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2023年9月4日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

病歴、既往歴、頭部CT、体幹部CT、せん妄の有無、年齢、カルテ番号など